

マンション販売管理「日本財託」

# 秋田市にコールセンター

## 仲介業者対応切り離す



投資用マンション販売・賃貸管理大手の日本財託(東京)にコールセンターを開設し

重吉勉社長)が、秋田市中通

日本財託が秋田市中通に開設したコールセンター

た。近年増えている不動産仲介業者からの問い合わせに対応するのが目的で、本県への進出は初めて。

コールセンターは先月1日、商工中金・第一生命ビルの7階に開設。オペレーターとして県内在住の女性5人を雇用した。

同社の管理戸数(11月末時点)は、都内や川崎、横浜両市のマンションやアパートを中心に1万6892戸。

従来は本社の賃貸営業部が営業活動に加え、問い合わせ

にも対応していた。しかし、管理戸数が増えるにつれて、物件の空室状況などに関する問い合わせが1日平均600件、引越シーズンのはじめは3月は2倍に達し、人手不足になっていた。業務を本社から切り離すことで、繁忙期の迅速な対応と成約率向上につなげる。

今後、業務の状況を見ながら人員を増やす方針。開設の理由について、同社は「人材の県外流出や人口減といった秋田の課題解決に着目した。雇用創出以外の形でも秋田に貢献したい」としている。

(阿部拓郎)